

「大船渡ソーシャルビジネスネットワークの拡充」 ～大船渡から陸前高田、住田町を含む気仙地域へ～

大船渡市のソーシャルビジネスを展開している方やこれからソーシャルビジネスを始めようとする方を支援していくため、平成28年3月7日に「大船渡ソーシャルビジネスネットワーク」を構築しましたが、この度、当該ネットワークを大船渡から陸前高田、住田町を含む気仙地域に拡充することとなりました。

これに伴い名称を「大船渡ソーシャルビジネスネットワーク」から「気仙（大船渡、陸前高田、住田町）ソーシャルビジネスネットワーク」に改め、新たな構成機関には、陸前高田商工会、陸前高田まちづくり協働センター、住田町商工会が加わることとなりました。

ソーシャルビジネスとは、高齢者や障がい者の介護・福祉、子育て支援、まちづくり、環境保護、地域活性化など、地域や社会が抱える課題の解決をミッション（使命）として、ビジネスの手法を用いて取り組む事業活動のことです。

昨今、地域や社会が抱える課題は、多様化するとともに複雑化しており、ソーシャルビジネスへのきめ細かな支援が求められています。また、ソーシャルビジネスの成功には地域や他社との横のつながりが欠かせず、つながりをサポートする機関の役割が重要となっています。

こうした環境を踏まえ、昔から地域のつながりが深い気仙地域にネットワークを拡充することで、構成機関は、他の地域の支援事例から気づきを得ることで支援の質が高まるとともに、取次ぎ先が増えることで支援の幅も広がります。

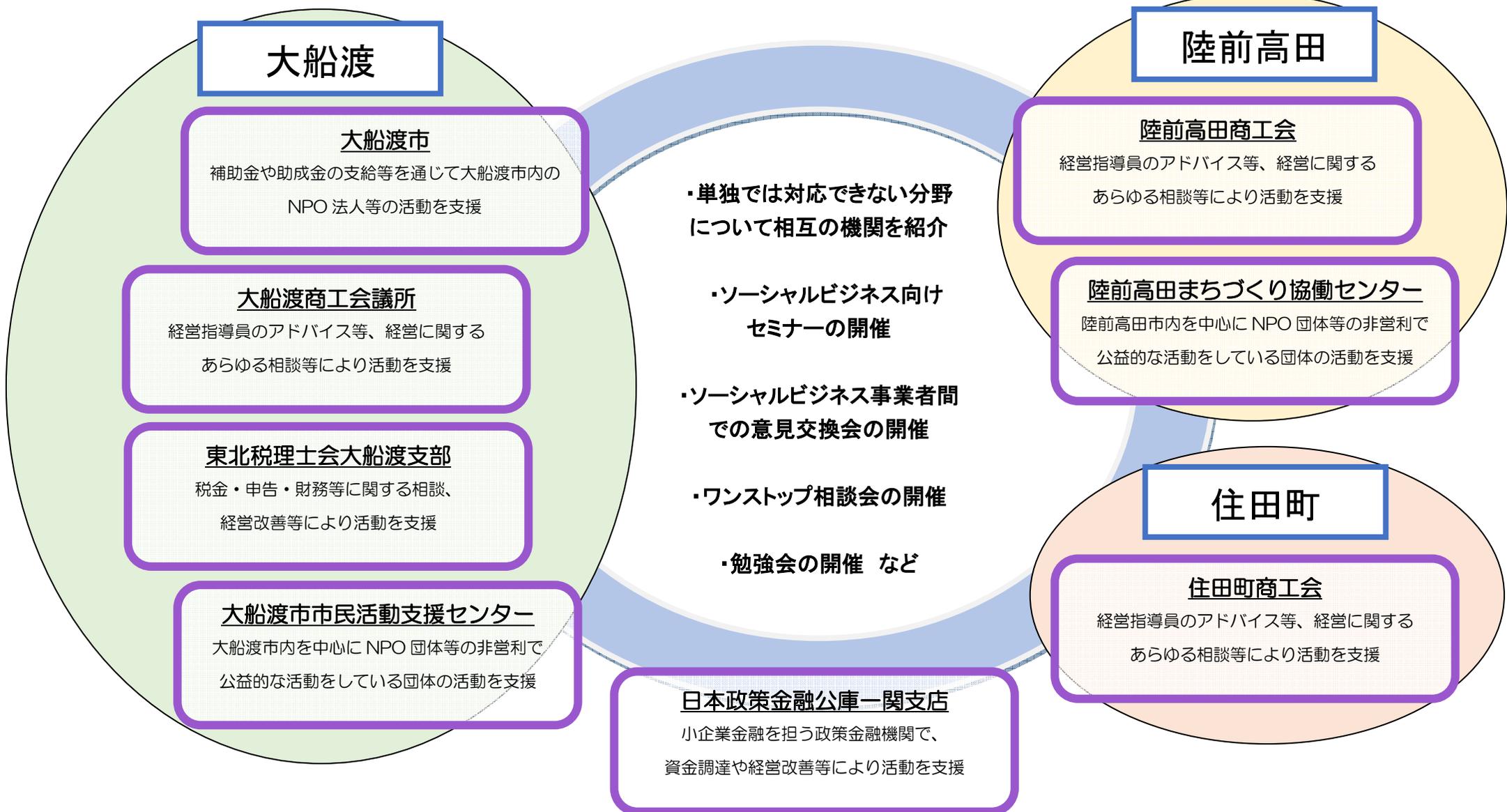
また、支援先となる事業者は、当該ネットワークが開催するセミナーや意見交換会を通じて他の地域の事業者との新たなつながりも期待できます。

気仙（大船渡、陸前高田、住田町）ソーシャルビジネスネットワークは、気仙地域におけるソーシャルビジネスの発展のため、各機関がより密な連携を行い、総合的なサービスを提供できる態勢づくりに努めてまいります。

<この記事に関するお問い合わせ先>

日本政策金融公庫一関支店国民生活事業 TEL0191-23-4157（担当：融資課長 飯島）

気仙（大船渡、陸前高田、住田町）ソーシャルビジネスネットワーク【概要図】



各組織の強みを結びつけることで単独では難しい有機的で効果的なサービスを提供
く点のサポートから面によるサポートへ>